

秋季講演会参加の手引き

日本惑星科学会 2023 年秋季講演会組織委員会 (2023/9/27)

内容は随時改訂される可能性があるため、最新版は学会 Web の秋季講演会のガイドラインページに掲載する最新版をご確認ください。

- ・講演会は現地開催（対面開催）となります。
- ・日程がタイトなため講演時間枠の厳守をお願いします。講演会の円滑な運営のため、座長や 2023 年秋季講演会組織委員会（LOC）からの指示には速やかに従ってください。
- ・講演会参加には事前の参加登録と参加費納入が必要です。
- ・講演会では、多様な価値観・個性・プライバシーを尊重した科学的な議論をお願いします。人格を軽視するハラスメント行為は認めません。
- ・講演内容の写真・動画撮影、音声録音、スクリーンショットを保存したり後日公開したりすることは禁止します。必要な場合は前日までにメール等で発表者と座長の許可を得てください。発表者がご自身の発表の記録を取る場合はこの限りではありません。
- ・発表資料等の URL 情報の二次配布／二次利用は禁止です。
- ・初めて来場される場合は、口頭発表会場（広島市文化交流会館 3F 大会議室「銀河」）前の受付にて名札を受けとってください。そして会期中・会場内では、常に名札をつけてください。なお、名札は最後に会場を去る際に、受付にてご返却をお願いします。
- ・手指消毒、咳・発熱などの症状がある場合はマスク着用など、ひきつづき基本的な感染症対策のご協力をお願いします。
- ・口頭発表会場（大会議室「銀河」）、ポスター会場（アステールプラザ 市民ギャラリー）内での飲食は原則禁止されております（蓋付のペットボトルによる水分補給のみ OK とします）。なおロビー等は飲食可能です。
- ・口頭発表の質問は、専用のマイクスペースを使用していただきます。ただし、一般講演（10分枠）については、質問時間も限られるため、並んでいただいても質問ができるとは限りません。休憩時間での議論もご活用ください。
- ・会場にてインターネット接続環境が必要な方は、各自でご用意いただければ幸いです。

ご不明点などございましたら、講演会当日も含めて、下記までご連絡ください。

aloc@wakusei.jp (2023 年秋季講演会組織委員会)

秋季講演会発表者向けの手引き

日本惑星科学会 2023 年秋季講演会組織委員会 (2022/9/27)

1. 口頭発表者向け

- ・各講演は発表 8 分+質疑 2 分の 10 分です（発表賞審査対象の講演は 12 分+3 分の計 15 分です）。ただし、上記の質疑時間には発表者交代に要する時間（30 秒）を含みます。
- ・発表開始後、次の時間経過時に鈴がなります。1 鈴：6 分，2 鈴：8 分，3 鈴：9 分 30 秒。日程がタイトなため、時間厳守の観点から、発表終了（第二鈴）を過ぎたら座長から発表の打ち切りをお願いするので、直ちに発表を終了してください。また、質疑終了（第三鈴）時刻が来たら質疑も直ちに打ち切ります。
- ・講演中に何らかのトラブルがあっても、講演時間の延長は認めません。
- ・接続は HDMI，もしくは VGA です。それに必要なアダプターは各自でご用意ください。
- ・発表直前に接続のプレビュー確認ができるのは HDMI のみです。VGA 接続の方は、休憩時間（昼休みにおいては午後のセッション開始から 30 分前以降）に接続テストを行うことを推奨します。
- ・自分のご発表の直前の休憩時間に、接続テストを済ませておいてください。
- ・自分の発表の 2 つ前の発表の質疑応答が始まりましたら、会場前方にて待機ください。
- ・発表時の時間経過は、タイマー表示や鈴で確認ください。
- ・発表が終わったら、演壇から客席へとお戻りください。

2. ポスター発表者向け

- ・現地では昼食休憩と合わせてポスターコアタイムを設定していますが、それ以外の時間でも会場の開放中は、自由に使用できます。
- ・参加者には資料の二次配布／二次利用を禁止しています。
- ・会場はアステールプラザ 1F の市民ギャラリーです。口頭発表会場の広島市文化交流会館ではありませんのでご注意ください。ご自分の場所は会場でも確認できますが、予稿集にある配置図であらかじめ確認できるようになっています。
- ・ポスター発表会場では、パーテーションに貼ってある養生テープ部分の上に、円形の両面テープでポスターを掲示いただきます。他の粘着テープや画鋏等の使用はご遠慮ください。
- ・ポスターは可能な限り、講演会初日（10 月 11 日）午前中までに掲示してください。